1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

学校法人神谷学園

（2）大　学　名

東海学院大学

（3）大学の位置

〒504-8511
岐阜県各務原市那加桐野町5丁目68番地

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合，本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には，複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（カミヤ　マユミコ） 神谷　眞弓子 （平成23年11月）		
学　　長	（カミヤ　マユミコ） 神谷　眞弓子 （平成26年4月）		
学 部 長	（テラジマ　マサヨ） 寺嶋　昌代 （平成25年4月）	（デュアータカコ） デュアー貴子 （平成26年4月）	任期満了のため（26） 平成26年4月1日（26）
学科長等	（テラジマ　マサヨ） 寺嶋　昌代 （平成25年4月）	（マツモト　フミコ） 松本　富美子 （平成26年4月）	任期満了のため（26） 平成26年4月1日（26）

（注）・「変更状況」は，変更があった場合に記入し，併せて「備考」に変更の理由と変更年月日，報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成２５年度に報告済の内容　→（25）
平成２７年度に報告する内容　→（27）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば，「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば，そこに赤字で見え消し修正）するとともに，上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には，「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

（５）　調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　様式は，平成２４年度開設の４年制の学科の場合（平成２７年度までの４年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が３年以下の場合には欄を削除し，５年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－①　調査対象学部等の名称，定員

調査対象学部等の名称（学位）	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
健康福祉学部 管理栄養学科 学士（栄養学）	年 4	人 80	年次 人 —	人 320	

（注）・定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２４年度		平成２５年度		平成２６年度		平成２７年度		平均入学定員超過率	開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
Ａ　入学定員					人 80 （ — ） [—]	人	人 80 （ — ） [—]	人	0.45倍	ー　倍	
志願者数					103 (ー) [ー]	0 (ー) [ー]	100 (ー) [ー]	0 (ー) [ー]			
受験者数					103 (ー) [ー]	0 (ー) [ー]	99 (ー) [ー]	0 (ー) [ー]			
合格者数					94 (ー) [ー]	0 (ー) [ー]	95 (ー) [ー]	0 (ー) [ー]			
Ｂ　入学者数					41 (ー) [ー]	0 (ー) [ー]	32 (ー) [ー]	0 (ー) [ー]			
入学定員超過率 Ｂ／Ａ					0.51		0.4				

（注）・　数字は，平成２７年５月１日現在の数字を記入してください。
・　（　）内には，編入学の状況について**外数で**記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，((　))書きとするなどし，その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「ー」を記入してください。
・　[　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「ー」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「ー」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については，**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出**してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
・「開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率」は，完成年度を越えて報告書を提出する大学（「改善意見等対応状況報告書」を提出する大学）のみ記入してください。「設置計画履行状況等報告書」の場合は「ー」を記入してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

学年＼対象年度	平成２４年度		平成２５年度		平成２６年度		平成２７年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次					[－] （－） 41	[－] （－） —	[－] （－） 32	[－] （－） —	
２年次							[－] （－） 39	[－] （－） —	
３年次									
４年次									
計					[－] （－） 41		[－] （－） 71		

（注）・　数字は，平成２７年５月１日現在の数字を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については，**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学生数**を記入してください。
・（　）内には，留年者の状況について，内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数（内訳）			主な退学理由	入学者数に対する退学者数の割合（a/b）
			退学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数		
平成24年度入学者	人	人	平成24年度	人	人		%
			平成25年度	人	人		
			平成26年度	人	人		
			平成27年度	人	人		
平成25年度入学者	人	人	平成25年度	人	人		%
			平成26年度	人	人		
			平成27年度	人	人		
平成26年度入学者	41 人	2 人	平成26年度	2 人	0 人	・他の教育機関への入学、転学（1人） ・その他（1人）	0.0487805 %
			平成27年度	0 人	0 人		
平成27年度入学者	32 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	該当なし	0 %
合　計	73 人	2 人					0.0273973 %

（注）・ 数字は，平成27年5月1日現在の数字を記入してください。

・ 各年度の入学者数については，該当年度当初に入学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）

・ 各年度の退学者数については，退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・ 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は，【当該対象年度の入学者のうち，平成27年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を，【当該対象年度の入学者数】で除した割合（%）を記入してください。その際，小数点以下第2位を四捨五入し，小数点以下第1位までを記入してください

・「主な退学理由」は，下の項目を参考に記入してください。その際，「就学意欲の低下（〇人）」というように，その人数も含めて記入してください。

（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学　・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

２　授業科目の概要

＜健康福祉学部　管理栄養学科＞

（１） 授業科目表

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手		備考
教養科目	学びの基礎を身につける科目	基礎ゼミナールⅠ	1	2								兼4	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
												兼3 ~~兼2~~	担当教員の退職により、別の教員へ変更(27)
													ｵﾑﾆﾊﾞｽ　開講クラス数を調整したため(26)
		基礎ゼミナールⅡ	1	2			~~2~~	~~1~~				~~兼1~~	※届出時の担当予定者の中から担当者を決めており、複数の教員で担当しているため教育上はない。
	国語表現力を高める科目	国語表現	1	2								兼2	
	英語表現力を高める科目	基礎英語A	1･2		1		1					兼2 ~~兼1~~	学生指導の充実を目的に担当教員を追加(27)
		基礎英語B	1･2		1		1					兼2 ~~兼1~~	学生指導の充実を目的に担当教員を追加(27) 開講クラス数を調整(26) ※届出時の担当予定者の中から担当者を決めており、教育上の運営に支障はない。
		英語活用演習A	1･2･3･4		1		1					~~兼1~~	開講クラス数を調整(26) ※届出時の担当予定者の中から担当者を決めており、教育上の運営に支障はない。
		英語活用演習B	1･2･3･4		1		1					~~兼1~~	開講クラス数を調整(26) ※届出時の担当予定者の中から担当者を決めており、教育上の運営に支障はない。
	情報処理技能を高める科目											兼1 ~~兼2~~	開講クラス数を調整(27)
		コンピュータリテラシーⅠ	1		1		~~1~~					~~兼1~~	教育運営上の理由により、担当教員の所属を変更(26)
		コンピュータリテラシーⅡ	1		1							兼2	
												兼1 ~~兼2~~	開講クラス数を調整(27)
		情報リテラシー	1･2･3･4		1		~~1~~					~~兼1~~	教育運営上の理由により、担当教員の所属を変更(26)
	世界を理解する科目	英米の言語と文化	1･2･3･4		2		1						
		中国の言語と文化	1･2･3･4		2							兼1	
		韓国の言語と文化	1･2･3･4		2							兼1	
		スペイン語圏の言語と文化	1･2･3･4		2							兼1	
		海外実践	1･2･3･4		2							兼1	
	就業力を高める科目	就業力基礎	1	2					~~1~~			兼1	担当教員の退職により、別の教員へ変更(27)
		キャリア形成	2･3		2							兼1	
		インターンシップA	3･4		2							兼3 ~~兼1~~	共同　学生指導の充実を目的に担当教員を追加(27)
		インターンシップB	3･4		2							兼3 ~~兼1~~	共同　学生指導の充実を目的に担当教員を追加(27)
	幅広い知識を身に付け創造力を高める科目	哲学・思想	1･2･3･4		2							兼1	
		倫理学	1･2･3･4		2							兼1	
		歴史学	1･2･3･4		2							兼1	
		文学	1･2･3･4		2		1						
		言語学	1･2･3･4		2							兼1	
		日本国憲法	1･2･3･4		2							兼1	
		社会学	1･2･3･4		2							兼1	
		経済学	1･2･3･4		2							兼1	
		近現代の世界	1･2･3･4		2							兼1	
		社会と福祉	1･2･3･4		2							兼1	
		数学	1･2･3･4		2							兼1	
		化学	1･2･3･4		2		~~1~~	1					専任教員の退職により、別の教員に変更(27)
		生物学	1･2･3･4		2		~~1~~		1			兼1	専任教員の退職により、別の教員に変更(27)
		生命科学	1･2･3･4		2		~~1~~					兼1	専任教員の退職により、別の教員に変更(27)
		生活と環境	1･2･3･4		2				~~1~~			兼1	専任教員の退職により、別の教員に変更(27)

												兼7	学生指導の充実を目的に、担当教員を追加(27)
												~~兼3~~	教育運営上の理由により、担当教員の所属を変更(26)
		体育実技A	1･2･3･4		1		~~1~~					~~兼1~~	教育効果を高める目的で担当教員を追加(26)
												兼7	学生指導の充実を目的に、担当教員を追加(27)
												~~兼3~~	教育運営上の理由により、担当教員の所属を変更(26)
		体育実技B	1･2･3･4		1		~~1~~					~~兼1~~	教育効果を高める目的で担当教員を追加(26)
		体育講義	1･2･3･4		2		~~1~~					兼1	教育運営上の理由により、担当教員の所属を変更(26)
		保健衛生	1･2･3･4		2				~~1~~			兼1	教育運営上の理由により、担当教員の所属を変更(26)
												兼2	学生指導の充実を目的に、担当教員を追加(27)
		美術	1･2･3･4		2							~~兼1~~	
												兼2	学生指導の充実を目的に、担当教員を追加(27)
		音楽	1･2･3･4		2							~~兼1~~	
学部共通科目													学部共通科目を専門科目群ではなく、単独の科目区分として変更(26)
	~~学部共通科目~~	健康福祉概論	1	2					~~1~~			兼1	専任教員の退職により、別の教員へ変更(27)
		卒業研究	4	4			~~2~~		1				専任教員の退職により、別の教員に変更(27)
	社会・環境と健康	公衆衛生学	2		2				1				
		公衆衛生学実習	3		1				1		1		
		健康管理学	2	2			~~1~~		1				時間割編成上の都合により、別の教員へ変更(27)
		情報科学	1		2		~~1~~					兼1	教育運営上の理由により、担当教員の所属を変更(26)
			1 ~~未開講~~										通常開講(27)
		情報科学演習	~~1~~		1		~~1~~					兼1	履修希望者がいなかったため(26) 教育運営上の理由により、担当教員の所属を変更(26)
	人体の構造と機能・疾病の成り立ち	医学概論	1	2			1		~~1~~				教育効果を高めるため講師から教授へ担当教員を変更(26)
		解剖生理学Ⅰ	1	2			1	~~1~~					担当教員の身分昇格(26)
		解剖生理学Ⅱ	1	2			1	~~1~~					担当教員の身分昇格(26)
		解剖生理学実習	3	1			1	~~1~~	~~1~~		1		担当教員の身分昇格(27) 担当教員の身分昇格(26)
		運動生理学	2		2		~~1~~					兼1	教育運営上の理由により、担当教員の所属を変更(26)
		生理検査学	2	3				~~2~~	1				~~ｵﾑﾆﾊﾞｽ~~　時間割編成上の都合により、担当教員を変更(26)
		生理検査学実習Ⅰ	2	1				~~1~~	1				専任教員の退職により、別の教員へ変更(27)
		生理検査学実習Ⅱ	3	2				~~1~~	1				時間割編成上の都合により、担当教員を変更(26)
		生化学	1	2			~~1~~					兼1	専任教員の退職により、別の教員へ変更(27)
		生化学実験	2	1			~~1~~	1	~~1~~		1		専任教員の退職により、別の教員へ変更(27) 教育効果を高めるため担当教員を追加(26)
		病理学	2	2			1						
専門基礎分野	食べ物と健康	食品衛生学	2		2		1	~~1~~					担当教員の身分昇格(26)
								1					時間割編成上の都合により、別の教員へ変更(27)
		食品衛生学実験	2		1		~~1~~	~~1~~			1		担当教員の身分昇格(26)
									1				時間割編成上の都合により、別の教員へ変更(27)
		調理学	1		2			~~1~~	~~1~~				教育効果を高めるため講師から准教授へ担当教員を変更(26)
									1				時間割編成上の都合により、別の教員へ変更(27)
		基礎調理学実習	1		1			~~1~~	~~1~~		1		教育効果を高めるため講師から准教授へ担当教員を変更(26)
		応用調理学実習	1		1		1	~~1~~	~~1~~		1		教育効果を高めるため准教授から教授へ担当教員を変更(27) 教育効果を高めるため講師から准教授へ担当教員を変更(26)
		微生物学	2	2					1				
		微生物検査学	2		2				1				
		微生物検査学実習Ⅰ	2	1					1				
		微生物検査学実習Ⅱ	3		2				1				

専門科目			食品学（加工を含む）	1		2			1	~~1~~				専任教員の退職により、別の教員へ変更(27) 管理栄養士学校指定規則(昭和42年3月2日文科省・厚労省令第2号)第2条に定める科目の見直しにより新設(26)
			食品加工学実験	2		1			1	~~1~~				専任教員の退職により、別の教員へ変更(27) 管理栄養士学校指定規則(昭和42年3月2日文科省・厚労省令第2号)第2条に定める科目の見直し新設(26)
			食品学基礎実験	1		1			1	~~1~~	~~1~~	1		担当教員の身分昇格(27) 開講クラス数を調整(27) 教育効果を高めるため担当教員を追加(26)
			食品学実験	2		1		1	1		~~1~~	1		担当教員の身分昇格(27) 学生指導の充実を目的に担当教員を追加(27)
		基礎栄養学	基礎栄養学	1		2		1						
			基礎栄養学実習	2		1		1	~~1~~			1		担当教員の身分昇格(27) 開講クラス数を調整(27) 教育効果を高めるため担当教員を追加(26)
		応用栄養学	応用栄養学Ⅰ	2		2		~~1~~		1				専任教員の退職により、別の教員へ変更(27)
										1				時間割編成上の都合により、別の教員へ変更(27)
			応用栄養学Ⅱ	2		2		~~1~~		~~1~~				教育効果を高めるため講師から教授へ担当教員を変更(26)
			栄養マネジメント論	3		2		~~1~~		1				専任教員の退職により、別の教員へ変更(27)
			応用栄養学実習	3		1		~~1~~		1		1		専任教員の退職により、別の教員へ変更(27)
			一般検査学	2	2				~~1~~	1				専任教員の退職により、別の教員へ変更(27)
			一般検査学実習	2	2				~~1~~	1				時間割編成上の都合により、担当教員を変更(26)
			遺伝子検査学	2		1			~~1~~	1				担当教員の退職により、別の専任教員に変更(26)
			遺伝子検査学実習	2		2			~~1~~	1				担当教員の退職により、別の専任教員に変更(26)
		栄養教育論							1					時間割編成上の都合により、別の教員へ変更(27)
			栄養教育概論	1		2		~~1~~	~~1~~					教育効果を高めるため担当教員を変更(26)
									1					担当教員の身分昇格(27)
			栄養教育論	2		2			~~1~~	~~1~~				担当教員の身分降格(26)
									1					担当教員の身分昇格(27)
			栄養カウンセリング論	2		2			~~1~~	~~1~~			兼~~1~~	~~ｵﾑﾆﾊﾞｽ~~　栄養士・管理栄養士養成施設内容変更承認申請に伴い、授業形態をオムニバス形式から単独形式に変更(26) 担当教員の身分降格(26)
									1					担当教員の身分昇格(27)
			栄養教育論実習	3		1			~~1~~	~~1~~		1		担当教員の身分降格(26)
									1					担当教員の身分昇格(27)
			食教育指導論	3		2			~~1~~	~~1~~				担当教員の身分降格(26)
			学校栄養指導論	3		2							兼1	
		臨床栄養学				4				1				担当教員の退職により、別の教員へ変更(27)
			臨床栄養学概論	2		~~2~~		~~1~~		~~1~~				管理栄養士養成施設内容変更承認申請に伴い、単位数を変更(26) 教育効果を高めるため担当教員を変更(26)
			栄養治療学	3		2				1				
			栄養治療学実習	3		1				1		1		
			血液学	2	1				~~1~~	1				担当教員の退職により、別の専任教員に変更(26)
			免疫学	2		1			~~1~~	1				担当教員の退職により、別の専任教員に変更(26)
			臨床医学総論	2		2		1						
			臨床医学実習	3		1		~~1~~		1				担当教員の退職により、別の専任教員に変更(27) 管理栄養士学校指定規則(昭和42年3月2日文科省・厚労省令第2号)第2条に定める科目の見直しにより新設(26)
			臨床病理学	3		2		1						
			臨床栄養活動論	3		2				1				

	専門分野		病態解析学	3		2		1						
			臨床栄養活動論実習	3		1				1		1		
			臨床化学検査学Ⅰ	2	2					1				
			臨床化学検査学Ⅱ	4		2		1	~~1~~	~~1~~				担当教員の身分昇格(27) 担当教員の身分昇格(26)
			臨床化学検査学実習Ⅰ	2	2					1				
			臨床化学検査学実習Ⅱ	3		2		1	~~1~~	~~1~~				担当教員の身分昇格(27) 担当教員の身分昇格(26)
		臨床検査学	血液検査学	2		1			~~1~~	1				担当教員の退職により、別の専任教員に変更(26)
			血液検査学実習Ⅰ	2		2				1				
			血液検査学実習Ⅱ	3		1				1				
			画像検査学	2		2			~~1~~				兼1	担当教員の退職により、別の教員へ変更(27)
			画像検査学実習	3		1			~~1~~				兼1	担当教員の退職により、別の教員へ変更(27)
			医用工学概論(実習を含む)	2		2			~~1~~				兼1	時間割編成上の都合により、担当教員を変更(26)
			核医学検査学(実習を含む)	3		2			~~1~~				兼1	担当教員の退職により、別の教員へ変更(27)
			検査管理総論	2		2				1				
			検査機器総論	1		2				1				
			検査機器実習	2		1			~~1~~	1				担当教員の退職により、別の教員へ変更(27)
			医動物学(実習を含む)	3		2			~~1~~	1				担当教員の退職により、別の専任教員に変更(26)
		公衆栄養学				4								管理栄養士養成施設内容変更承認申請に伴い、単位数を変更(26)
			公衆栄養学	3		~~2~~				1				
			公衆栄養学実習	3		1				1		1		
			免疫検査学	2	2				~~1~~	1				担当教員の退職により、別の専任教員に変更(26)
			免疫検査学実習	3	2				~~1~~	1				担当教員の退職により、別の専任教員に変更(26)
			病理検査学	2		2			~~1~~	1				担当教員の退職により、別の教員へ変更(27)
			病理検査学実習Ⅰ	2	1				~~1~~	1				担当教員の退職により、別の教員へ変更(27)
			病理検査学実習Ⅱ	3		1			~~1~~	1				担当教員の退職により、別の教員へ変更(27)
		給食経営管理論	給食経営管理論Ⅰ	2		2		1		~~1~~			~~兼1~~	~~ｵﾑﾆﾊﾞｽ~~　教育効果を高めるため担当教員を変更(26)
			給食経営管理論Ⅱ	2		2		1		~~1~~			~~兼1~~	~~ｵﾑﾆﾊﾞｽ~~　教育効果を高めるため担当教員を変更(26)
			給食経営管理実習	3		2		1		~~1~~		1		教育効果を高めるため担当教員を変更(26)
		総合演習	健康栄養総合演習Ⅰ	3		1		1		~~1~~				教育効果を高めるため担当教員を変更(26)
			健康栄養総合演習Ⅱ	4		1				1				
			臨床検査総合学	4		2			~~1~~	1				担当教員の就任辞退により、別の専任教員に変更(26)
			医療情報処理演習Ⅰ	2		1				~~1~~			兼1	担当教員の退職により、別の教員へ変更(27)
			医療情報処理演習Ⅱ	4		1				~~1~~			兼1	担当教員の退職により、別の教員へ変更(27)
		臨地実習	校外実習(給食の運営)	3		1		1		~~1~~				教育効果を高めるため担当教員を変更(26)
			臨地実習A	3		1		1						
			臨地実習B	3		1			~~1~~	1				担当教員の退職により、別の教員へ変更(27)
			臨地実習C	4		1		~~1~~		1				担当教員の退職により、別の教員へ変更(27)
			臨地実習D	4		1		~~1~~		1				担当教員の退職により、別の教員へ変更(27)
		各学科共通	大学コンソーシアムⅠ	1･2･3･4		2							兼1	
			大学コンソーシアムⅡ	1･2･3･4		2							兼1	
			大学コンソーシアムⅢ	1･2･3･4		2							兼1	
									1					担当教員の身分昇格(27)
			栄養士課題研究Ⅰ	3		1			~~1~~	~~1~~				担当教員の身分降格(26)
			栄養士課題研究Ⅱ	3		1				1				
			教職概論	1		2							兼1	
			教育原理 ~~教育本質論~~	1		2							兼1	教職課程認定申請に伴い、科目名を変更(26)

自己設計科目	管理栄養学科	教育心理学	1		2							兼1	
		発達心理学	1		2							兼1	
		学習心理学	2		2							兼1	
		青年心理学	3		2							兼1	
		児童心理学	2		2							兼1	
		教育経営論	3		2							兼1	
		教育課程論	2		2							兼1	
		道徳教育論	3		2							兼1	
		特別活動論	3		2							兼1	
		教育方法論	2		2							兼1	
		生徒指導論	3		2							兼1	
		教育相談	2		2							兼1	
		カウンセリング論	2		2							兼1	

（注）・　認可申請書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時の授業科目全て（兼任，兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で，前年度報告時（平成２７年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し，「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
　なお，昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。
・　兼任，兼担の教員が担当する授業科目については，備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
・　授業科目を追加又は内容を変更する場合で，専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては，「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には，「平成○年○月　提出予定」と記入してください。）
・　「配当年次」について，設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成１９年度認可以前）についても，設置認可時の状況を黒字で記入してください。また，前年度報告時より修正があれば，赤字で見え消し修正をしてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

（２）授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 27	科目 123	科目 0	科目 150	科目 27 [0]	科目 126 [3]	科目 0 [0]	科目 153 [3]	管理栄養士学校指定規則(昭和42年3月2日文科省・厚労省令第2号)第2条に定める科目の見直しにより新設(26)

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに，［　］内に，届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）
・　資格に関する課程など，別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

（注）・　設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
・　教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

（注）・　設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

（注）・　授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位までを記入してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区分		内容				備考
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
	校舎敷地	45,584.7㎡	15,306.4㎡	0㎡	60,891.1㎡	
	運動場用地	17,817.8㎡	24,331.0㎡	0㎡	42,148.8㎡	
	小計	63,402.5㎡	41,824.4㎡	0㎡	105,226.9㎡	
	その他	2,349.2㎡	1,974.0㎡	0㎡	4,323.2㎡	
	合計	129,154.2㎡	83,435.8㎡	0㎡	212,590.0㎡	
(2) 校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
		14,784.6㎡ (14,784.6㎡)	6,917.1㎡ (6,917.1㎡)	9,682.0㎡ (9,682.0㎡)	31,383.6㎡ (31,383.6㎡)	共用 東海学院大学短期大学部

(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	備考
	28室	15室	15室	4室 （補助職員　0人）	1室 （補助職員　0人）	大学全体 （専用教室のみ）

(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称	室数	備考
	健康福祉学部管理栄養学科	14 ~~18~~ ~~13~~ 室	平成27年４月専任教員の新規採用および研究室のより合理的な配置転換（27） 平成26年４月専任教員の新規採用および研究室のより合理的な配置転換（26）

(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	備考
	健康福祉学部管理栄養学科	32,202〔3,671〕 ~~32,161〔3,670〕~~ ~~31,767〔3,660〕~~ 32,202〔3,671〕 ~~(32,161〔3,670〕)~~ ~~(31,767~~	3〔0〕 ~~28〔0〕~~ ~~103〔12〕~~ (3〔0〕) ~~(28〔0〕)~~ ~~(103〔12〕)~~	0〔0〕 (0〔0〕)	812 ~~804~~ 812 ~~(804)~~	476 (476)	0 (0)	購入・寄贈により図書が増加(27) 継続見直しにより雑誌種が減少(27) 購入・寄贈により図書・視聴覚資料が増加(26) 継続見直しにより雑誌種が減少(26)
	計	32,202〔3,671〕 ~~32,161〔3,670〕~~ ~~31,767〔3,660〕~~ 32,202〔3,671〕 ~~(32,161〔3,670〕)~~ ~~(31,767~~	3〔0〕 ~~28〔0〕~~ ~~103〔12〕~~ (3〔0〕) ~~(28〔0〕)~~ ~~(103〔12〕)~~	0〔0〕 (0〔0〕)	812 ~~804~~ 812 ~~(804)~~	476 (476)	0 (0)	

(6) 図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	備考
	4,384.98㎡	368席 ~~350席~~	300,000冊	新たに閲覧スペースを確保したため(27)

(7) 体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要	備考
	1,131.00㎡	グラウンド、テニスコート、ゴルフ練習場、ホッケー場	

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度
経費の見積り	教員１人当り研究費等	300千円	300千円	図書購入費	0千円	0千円	0千円
	共同研究費等	1,000千円	1,000千円	設備購入費	0千円	10,000千円	10,000千円

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次	備考
	1,380 ~~1,360~~千円	1,180 ~~1,130~~千円	1,180 ~~1,130~~千円	1,180 ~~1,130~~千円	千円	千円	必要額に変更(27)

学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常費補助金，雑収入

（注）・　設置時の計画を，申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(５)図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成２７年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「（27）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

４　既設大学等の状況

大学の名称	東海学院大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
健康福祉学部									
総合福祉学科	4	80	—	320	学士（総合福祉学）	0.37	平成12年4月	岐阜県各務原市那加桐野町5丁目68番地	
食健康栄養学科	4	—	—	—	学士（食栄養学）		平成20年4月	同上	平成26年より学生募集停止(26)
人間関係学部									
心理学科	4	110	3年次20人	480	学士（心理学）	0.82	平成14年4月	同上	
子ども発達学科	4	80	80	320	学士（子ども学）	0.66	平成18年4月	同上	
大学院									
人間関係学研究科	2	7	—	14	修士（心理学）	0.99	平成10年4月	同上	

大学の名称	東海学院大学短期大学部								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
幼児教育学科	2	150	—	300	短期大学士（教育学）	0.5	平成26年4月	岐阜県各務原市那加桐野町2丁目43番地	

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（ＡＣ対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成２７年５月１日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。

・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。

・ＡＣ対象学部等についても必ず記入してください。

・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第２位まで（小数点以下第３位を切り捨て）を記入してください。

・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

６　留意事項等に対する履行状況等

区　　分	留　意　事　項　等		履　行　状　況	未履行事項についての実施計画
設　置　時 （平成26年4月）	該当なし			
	健康福祉学部管理栄養学科の定員充足率が0.7倍未満となっていることから、学生の確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見	学生募集活動の強化として、本学では特に下記の内容を行っている。 1.受験生用サイトの活用 　昨年度の本学HPでは在学生に対する情報と受験生に対する情報が混在しているということから、受験生に向けての情報発信に特化したHPを受験生用サイトとして新たに構築した。このサイトの特徴としては、①スマートフォン対応、②在学生や教員の声を掲載、③大学HPと連動した学生生活に関する情報の発信が挙げられる。管理栄養学科については大学HP及び受験生用サイトにて今年の国家試験結果を公開し、受験生にアピールした。また現在公開している昨年度の大学案内も今年度よりスマートフォンに対応させた。今後2016年度版の大学案内を公開するが、同様にスマートフォン対応とする予定である。 2.オープンキャンパスの充実 　昨年度のオープンキャンパスでは開催案内の告知が遅れたことから、今年度については4月より全日程を受験生用サイトで告知するとともに資料請求者に対してダイレクトメールを発送した。また内容についても、昨年度のオープンキャンパス来場者へのアンケート結果をもとに、在学生との交流機会を増やす、学科の総合ガイダンスを設ける等、より受験生が得たい情報を得られるような内容とした。今後も随時、アンケートの結果から実際のイベントに可能な限り反映していく。	

			3.ダイレクトメールの発信 　広報媒体事業者と提携しながら、webメールや紙媒体でダイレクトメールを発信している。昨年度も行ってきたことだが、今年度については昨年度よりも発送時期を1か月ほど前倒しに行い、早期に本学の魅力を伝える。またダイレクトメールの内容もカリキュラムの内容だけでなく、取得できる資格ごとに、それを目指す在学生の取材を行い、受験生それぞれの目指す進路や興味に応じた学びが鮮明に伝わるようにしている。	
設置計画履行状況調査時 （平成26年5月）	既設学部等（健康福祉学部総合福祉学科、東海学院大学短期大学部幼児教育学科）の定員充足率が0.7倍未満となっていることから、学生の確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見	前掲の内容については、大学全体で行っている内容であるため、総合福祉学科についても、概ね管理栄養学科と同様の募集活動を行っている。総合福祉学科の国家試験受験結果についても、受験生用サイトにて結果を公開し、受験生にアピールしている。 　短期大学部幼児教育学科については、主に受験生用サイトやオープンキャンパスの充実を重視している。短期大学部では既に2016年度の大学案内を作成し、HP上でも公開しているところだが、これはスマートフォンでも快適に閲覧できるようにし、手軽に幼児教育学科の情報に触れられるようしている。	

（注）・　「設置時」には，当該大学等の設置時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）　と，それに対する履行状況等について，具体的に記入し，報告年度を（　　）書きで付記してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，付された意見に対する履行状況等について，具体的に記入するとともに，その履行状況等を裏付ける資料があれば，添付してください。

・　定員管理に係る留意事項への履行状況は，指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。

・　該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。

東海学院大学短期大学部 ／ 東海学院大学大学院

東海学院大学
TOKAI GAKUIN UNIVERSITY
受験生サイト

大学サイトへ ／ デジタルパンフ ／ サイトマップ
資料請求 ›
アクセス
お問い合わせ

大学概要 about us | 学部学科紹介 faculties | イベント情報 information | 入試情報 admission | 就職・資格 career | キャンパスライフ campus life

Contents

東海学院大学 受験生サイトのコンテンツ一覧

Information 新着情報一覧

一覧を見る

新着情報 2015年05月11日
第29回管理栄養士国家試験結果　合格率100%

新着情報 2015年05月10日
平成27年度　基礎ゼミナール・建学の精神　東京ディズニーランド研修

新着情報 2015年04月27日
岐阜新聞社との包括連携協定締結式が行われました。

新着情報 2015年04月02日

Open Campus 2015

2015年度 資料請求

CAREER SUPPORT キャリアサポート

送迎バス
岐阜駅から約20分

新着情報 2015年03月19日
第27回社会福祉士・第17回精神保健福祉士国家試験結果

新着情報 2014年12月25日
第9回全日本学生剣道オープン大会に出場！

新着情報 2014年12月11日
介護の日フェア、岐阜県介護福祉士会第１回ケアコンテストでみごと1位入賞

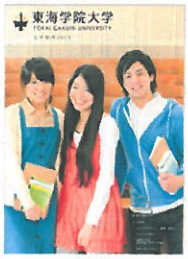
新着情報 2014年09月18日

交通アクセス
access map

Club & Circle
クラブ・サークル紹介

Digital Pamphlet
デジタルパンフレット

東海学院大学
短期大学部


東海学院大学

健康福祉学部
管理栄養学科

健康福祉学部
総合福祉学科

人間関係学部
心理学科

人間関係学部
子ども発達学科

大学概要	学部学科紹介	イベント情報	入試情報	就職・資格	キャンパスライフ
学長挨拶	人間関係学部		アドミッションポリシー	免許・資格	キャンパスカレンダー
大学のあゆみ・沿革	心理学科		入試日程一覧	就職支援・ガイダンス	キャンパスマップ
建学の精神	子ども発達学科		募集人員	キャリアサポート	クラブ・サークル
教育理念	健康福祉学部		AO入試	就職実績・進路データ	国際交流・留学
	管理栄養学科		推薦入試		
	総合福祉学科		一般入試		
	短期大学部		学費・奨学金		
	幼児教育学科		前年までの入試結果		

東海学院大学短期大学部 ／ 東海学院大学大学院
東海学院大学
TOKAI GAKUIN UNIVERSITY
受験生サイト

東海学院大学　〒504-8511 岐阜県各務原市那加桐野町 5-68
TEL：058-389-2200 ／ FAX：058-389-2205 ／ 入試係直通フリーダイヤル：0120-373072

Copyright (c) 2015 Tokai Gakuin University. All rights reserved.

OPEN Campus

2015 Tokai Gakuin College & University

オープンキャンパス2015

6/13 SAT　7/20 MON　8/2 SUN
8/22 SAT　9/6 SUN　9/27 SUN

10:00-15:00［受付開始 9:30~］
［予約不要・時間内随時受付］

行こう！ 見よう！ 体験しよう！

東海学院大学短期大学部
TOKAI GAKUIN COLLEGE

東海学院大学
TOKAI GAKUIN UNIVERSITY

短期大学部

幼児教育学科
- 子ども医療コース
- 子ども音楽コース
- 子ども体育コース
- 子ども心理コース

人間関係学部

心理学科
- 救急救命コース
- 言語聴覚コース
- 心理カウンセラーコース

子ども発達学科
- 音楽コース
- 心理コース
- スポーツコース

健康福祉学部

総合福祉学科
- 社会体育コース
- 社会福祉コース
- 臨床工学コース

管理栄養学科
- 臨床栄養コース
- 臨床検査コース

OPEN Campus
2018 Tokai Gakuin College & University

将来通うキャンパスを、自分の肌で感じてほしい。さぁ、東海学院大学を思う存分、体験しよう！

オープンキャンパスで体験できる3つのポイント

1. 模擬授業や体験学習で「1日大学生」を体験できる！
2. 入試や奨学金、下宿のことなど、気になることがわかる！
3. 先輩や先生と交流していろいろな話を聞ける！

〈見て・知って・体験してみよう！〉

高校生でも楽しくわかりやすく学べる模擬授業。フレンドリーな先生たちもポイントです。

まずは小さなキッカケから興味を持つ事が大切！実際に手を動かしてチャレンジ。

イベントが盛りだくさん！目的に合わせて参加してみよう

学内を知ることができる！

キャンパスツアー

在校生が学内の定番スポットを案内します。キャンパスライフをイメージしよう！

バリエーション豊富！

学食体験（無料）

学食の人気メニューを堪能してください。

いろいろなことを相談できる！

相談コーナー

資格取得、就職、入試、奨学金、学費、アパートなど気になることは何でも相談してください。

社会に通用する資格の数々　医療系資格取得のための万全のサポート体制があります

短期大学部 幼児教育学科	人間関係学部 心理学科	人間関係学部 子ども発達学科	健康福祉学部 総合福祉学科	健康福祉学部 管理栄養学科
幼稚園教諭２種	救急救命士	幼稚園教諭１種	臨床工学技士	臨床検査技師
保育士	言語聴覚士	保育士	社会福祉士	管理栄養士
医療事務	認定心理士	小学校教諭１種	介護福祉士	栄養士
こども音楽療育士　など	中学・高校教諭　など	特別支援学校教諭　など	医療事務　など	栄養教諭　など

※ 赤字は国家試験受験資格

ACCESS MAP

電車
JR岐阜駅または名鉄岐阜駅で下車。JR岐阜駅から送迎バスがあります。

送迎バス（無料）
各方面から送迎バス（無料）の運行を予定しています。バス乗り場と時間は、本学ホームページをご覧ください。
※最新情報は随時更新します。

クルマ
本学駐車場をご利用いただけます。
★無料駐車場294台完備

カーナビをご利用の方
「東海学院大学」または、「東海女子大学」と入力してください。

オープンキャンパスに関するお問い合わせ

【入学試験課】
0120-373-072
（平日9:00～18:00）

【受験生サイトURL】
http://www.tokaigakuin-u.jp/

７　その他全般的事項

＜健康福祉学部　管理栄養学科＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況，今後の見通しなど
該当なし	該当なし

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
・　設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し，それ以外の事柄については
適宜項目を設けてください。（記入例参照）

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

管理栄養学科は健康福祉学部の方針のもとFD活動に取り組む。管理栄養学科では大学教育研究開発センターに学科選出委員を送り、教員の質向上維持の方策の策定に取り組んでいる。平成25年度から平成26年度にかけては管理栄養学科選出委員が大学教育研究開発センター長を務め、FD活動の中心的役割を果たしてきた。管理栄養学科では学科長を含む学科会が実務的事項について包括的に審議を行い、執行権を持つ体制をとっているため、現在この学科会でFDに関する事項を審議している。

このことは、完成年度まではFDに関して学部や学科特有の事項が発生する可能性があり、大学教育研究開発センターの下部組織としてのFD委員会を設置するよりは教学企画に関する決定権を持つ学科会が直接扱う方が機能的であるとの判断による。関連する大学教育研究開発センター規則、教授会規則を別添する。

ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成24年4月以降、月に1ないし2回開催される学会に学科長が出席している。

ｃ　委員会の審議事項等

・平成26年度の年間テーマとスケジュールについて
・推薦入試における指定校及び人数の検討
・教員の研究助成に関する検討
・初年次教育（基礎ゼミナールⅠ）の見直しと改善
・入学前教育の見直しと改善
・学習支援の現状と課題についての検討
・中途退学者の予防に関する現状と課題の検討
・新カリキュラムの点検とAP、DP の見直し
・平成26 年度年間FDのまとめ
・平成26 年度の就職の実態と平成27年度に向けた取り組み

② 実施状況

a 実施内容

・授業アンケートの実施

・授業公開（教員相互の授業参観）の実施

・FD研修会・授業研究会の実施

・新任教員の為のFD研修

b 実施方法

・授業公開について

前期、後期それぞれ約１ヵ月間授業公開期間を設け教員相互の授業参観を実施。参観者は、参観後報告書（参観した授業に対する良い工夫について）を提出する。専任教員については、原則全ての授業を公開としている。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

平成26年度 FD研修会開催状況

・平成26年７月16日(水)

「教職課程の近年の指導と基本的なルール等について」

内容：教職課程における近年の文部科学省の指導を踏まえて、ルールに則った運営の重要性について説明を行う。

講師：本学職員　　参加者:50名

・平成26年10月12日(日)

「平成27 年度 科研費の応募に関する学内説明会」

内容:大学の財政状況と科研費を含めた競争的資金獲得の必要性と重要性について説明を行う

講師:本学職員　　参加者:25名

・平成27年2月18日(木)-19日(金) 15:00～16:30

「教育システムの改革における理念と体系」

内容:今回の教育システムの移行にあたり、教学の基本知識とシステムの概要などの説明とデスカッション

講師:本学職員　　参加者:50名

・平成27年2月25日(木)-26日(金) 15:00～16:30

「履修登録と出欠管理について」

内容:今回の教育システムの移行にあたり、履修登録と出欠管理をテーマにシステムとの関係を説明し理解を深めた

講師:本学職員　　参加者:30名

・平成27年3月4日(木)-5日(金) 15:00～16:30

「成績評価と成績管理について」

内容:今回の教育システムの移行にあたり、成績評価と成績管理テーマにシステムとの関係を説明し理解を深めた

講師:本学職員　　参加者:18名

平成26年度 新任教員のためのFD研修会

・平成27年4月1日(水) 15:10～16:40

内容:本学ＦＤ活動、本学学生の特徴と学生対応、授業公開の取組、新入生セミナーを含む初年次教育について

参加者:新任教員5名　副学長

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

授業公開で参観教員から提出された報告書（良い工夫）を全教員で共有できる仕組みを作っている。また、ＦＤ研修会、研究会でのディスカッション、事例報告等を通じて教員相互が授業改善に役立てるための情報を共有することで、自らの授業改善へと繋げる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

前期、後期それぞれ演習を除くほぼすべての科目について、学生による授業アンケートを実施。平成27年度前期、後期の学期末に実施する予定。

b 教員や学生への公開状況，方法等

授業アンケート実施後は集計結果を各教員へ返却、教員は今後の授業改善に役立てるとともに、アンケート結果に対する感想・意見、今後の取組についてのコメントを提出し学生へフィードバックを行う。ホームページや印刷物にて公開し、教職員および学生が参照できるよう予定している。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 自己点検・評価等に関する事項

①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

今年度、管理栄養学科の第２期生が入学して充実度が増したように思える。以下，その間の状況を述べる。
２期生については、４月１日の入学式終了後、学科の設置の趣旨や養成する人物像、カリキュラム内容などの説明を行い、明確な目的意識を持って４年間の講義に臨むように指導を行った。また、２泊３日の日程で、寝食を共にすることや課題行動等を通して仲間づくりや学科への帰属意識を高めるなどの連帯感の醸成を目的として新入生セミナーを実施した。
講義開始前に実施した学科オリエンテーションにおいては、単位制の意義、履修登録の方法などを説明し、初めての大学生活に早期に慣れ親しめるように説明を行った。さらに、履修の手引きを使用して教育課程編成の特徴を詳細に説明するとともに、卒業後の進路に関して４つのモデルを示して、それぞれについてどのように履修する科目を選択する必要があるかについても指導した。
第１期生については、本学では１年次に大学入門・学問入門を目的として少人数でのクラス制導入した。このクラスでは専任教員が担任として担当しており、生活指導、学習指導、進路指導などを中心とした大学生活を有意義かつ専門知識の習得に準備できるように、学生個々へのきめ細かい指導を行った。さらに、今年度４月より、第２期生は専門科目の講義が始まり、学生個々の目的に従った卒業後の進路目標に則し、履修を行っている。
専任教員間においては、連絡を密にして学科の運営にあたるとともに、研究活動やＦＤの促進を目的に管理栄養学科の研究会を開催し、共に考究する機会を設けている。
以上の現状から評価して、目的の成に向けて順調に学科運営がなされているものと判断している。

②　自己点検・評価報告書

ａ　公表（予定）時期

平成２７年７月１日公表予定

ｂ　公表方法

大学ホームページ上に公開予定

③　認証評価を受ける計画

平成２７年度　評価機関（公益財団法人日本高等教育評価機構）の認証評価を受審する予定。

（注）・　設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また，「①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお，「②　自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（４） 情報公表に関する事項

○　設置計画履行状況報告書

ａ　ホームページに公表の有無　　（　㊒　・　無　）

ｂ　公表時期（未公表の場合は予定時期）　　（平成２７年６月１日公表予定）